

## 研究機関名：関門医療センター

承認番号	R0801-3
課題名	高気圧酸素治療における治療完遂を阻害する因子の検討 — 年齢および有害事象に着目した後ろ向き研究 —
研究期間	倫理審査委員会承認日～西暦2026年12月31日
研究の対象	2019年4月1日から2025年12月31日までの期間に、当院で高気圧酸素治療を受けた患者さんを対象とします。
利用する試料・情報の種類	本研究では、新たな検査や試料採取は行いません。 診療録、診療情報システム、治療記録に記録されている以下の情報を使用します。 <ul style="list-style-type: none"><li>・年齢、性別</li><li>・高気圧酸素治療の実施状況（治療回数、治療完遂の有無）</li><li>・高気圧酸素治療の適応疾患</li><li>・治療中の有害事象の有無および内容</li><li>・診断名、処方情報等（認知症、慢性呼吸器疾患、抗不安薬使用の有無）</li><li>・治療期間中の耳鼻咽喉科受診の有無</li></ul>
研究の意義、目的	高気圧酸素治療はさまざまな疾患に対して用いられていますが、高齢者を含む患者において、治療を最後まで安全に実施できるかどうかは重要な臨床課題です。本研究は、高気圧酸素治療の治療完遂を阻害する因子を明らかにし、特に年齢や有害事象との関連を検討することで、今後の安全で適切な治療実施に役立てる目的としています。
研究の方法	本研究は、過去に実施された高気圧酸素治療の診療情報を用いた後ろ向き観察研究です。 診療情報は個人が特定されないよう匿名化したうえで解析し、研究結果から個人が特定されることはありません。
その他	本研究により得られた結果は、学会発表や学術論文として公表される予定ですが、個人が特定されることはありません。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。 また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒752-8510 山口県下関市長府外浦町1-1 関門医療センター 心臓血管外科 083-241-1199（代表） 研究責任者：村上雅憲